

様式07 実施報告書

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式(※)	行事名	
H002	中国情報通信懇談会	(④)	電波の日・情報通信月間・中国情報通信懇談会 設立40周年記念講演会	
開催日	開催場所		行事 参加人数	Webサイト・URL
5月29日	広島県広島市東区二葉の里3丁目 5番4号 広テレビル 広島コンベンションホール		会場:約120名 オンライン:約 180名	https://www.soumu.go.jp/sotsu/chugoku/hodo_2025/01sotsu08_01001736.html
行事実施概要・アピール等				

中国情報通信懇談会(会長:芦谷茂/一般社団法人中国経済連合会会長)は、中国総合通信局(局長:梅村研)との共催により、5月29日(木)、広島市内会場とオンラインのハイブリット形式で電波の日・情報通信月間記念講演会を開催しました。

本年は、中国情報通信懇談会が設立されて40周年となることから、それを記念し、「日本のインターネットの父」としてご高名な慶應義塾大学特別特区特任教授の村井純氏をお迎えして、「インターネット文明」と題したご講演をいただきました。

ご講演では、情報文明の父とされている福澤諭吉が、その著書において情報伝達をどのように捉えていたかを紹介された後、デジタル社会におけるインフラ(デジタルデータ、ネットワーク、計算(処理))と電力との関係、特に、最近、話題となっているワット・ビット連携の必要性などについて触れられました。

その後、AI時代の基盤となるデジタルデータ、データセンターからパーソナルデバイスまでのコンピュータ処理機能、それらを紡ぐ「インターネット文明」について、セキュリティリスクやGPSの課題、海底光ケーブルの地政学的競争など具体的な事案を交えご説明されました。そして、急速に進むデジタル社会において、日本が成功するための要素、さらに、100年先の国を形作るためのデジタル列島改造論など、非常に示唆に富んだ講演をいただきました。

当日は、自治体やICT関連企業など総勢300名の方が熱心に聴講され、盛会のうちに終えることができました。

